

卒業研究		准教授 関川 弘	
科目カテゴリ	スポーツマネジメントコースの必修科目, スポーツトレーナーコースの必修科目	科目ナンバリング	11130401

1. テーマ

データサイエンス, 人工知能, モノのインターネット (IoT), ビッグデータなどの最新トピックを取り上げ, それらの理論的背景と実社会での応用について理解を深める。また, アンケート結果や公開データを用いたデータの収集・整理・分析・可視化の基本的な手法を習得し, データを活用した問題解決力を養う。

2. ゼミのねらい・概要

データを活用した問題解決を目的とし, 卒業論文の執筆に向けた研究活動を行う。具体的には, 各種ソフトウェアツールやプログラミング, 統計的手法を駆使して分析を行う。ゼミ活動を通じてコンピュータを活用したデータ分析の実践力を高め, 実社会での応用について考察する。

3. ゼミ計画

<p>〈前期〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専門ゼミの成果振り返り (論文テーマの確認) 2. 卒業論文指導① (問題解決手順の確認) 3. 卒業論文指導② (目的・背景) 4. 卒業論文指導③ (本論の書き方) 5. 卒業論文指導④ (結論の書き方) 6. プレゼンテーション 7. 卒業論文の概要発表スライド作成と進捗報告① 8. 卒業論文の概要発表スライド作成と進捗報告② 9. 卒業論文の概要発表スライド作成と進捗報告③ 10. 卒業論文の概要発表スライド作成と進捗報告④ 11. 卒業論文の概要発表と質疑応答① (2グループ) 12. 卒業論文の概要発表と質疑応答② (2グループ) 13. 卒業論文の概要発表と質疑応答③ (2グループ) 14. 卒業論文の概要発表と質疑応答④ (2グループ) 15. 前期の振り返り 	<p>〈後期〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス (前期の振り返り) 2. 卒業論文の中間発表スライド作成と進捗報告① 3. 卒業論文の中間発表スライド作成と進捗報告② 4. 卒業論文の中間発表と質疑応答① (4グループ) 5. 卒業論文の中間発表と質疑応答② (4グループ) 6. 卒業論文の加筆・修正と進捗報告① 7. 卒業論文の加筆・修正と進捗報告② 8. 卒業論文の加筆・修正と進捗報告③ 9. 卒業論文の加筆・修正と進捗報告④ 10. 卒業論文の最終発表スライド作成と進捗報告① 11. 卒業論文の最終発表スライド作成と進捗報告② 12. 卒業論文の最終発表と質疑応答① (4グループ) 13. 卒業論文の最終発表と質疑応答② (4グループ) 14. 卒論論文の提出と講師総評 15. ゼミの振り返り
---	---

4. 準備学修 (予習・復習等) の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回, 卒業論文作成に必要な課題を明示する。課題に関する事前調査をしてゼミに臨むこと。

5. 課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

コンピュータールームにて論文作成・指導を行う。毎回作業の進捗報告を求め随時指導する。

6. ゼミにおける学修の到達目標

情報技術を活用した問題解決に至る思考プロセスを理解すること。また, 理解した内容を 5 分程度に要約して口頭で説明できるようになること。

7. 成績評価の方法・基準

講義への参加度合い (50%), 卒業研究への取り組み方・積極性 (30%), 卒業研究の内容 (20%)

8. テキスト・参考文献

関係する文献については講義時間中に紹介する。

9. 受講上の留意事項

規律を守り周りの人に迷惑をかけないこと，授業中の私語を慎むこと。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業は情報システム開発会社における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。